単元名

# わたしたちの命を守ろう ~命を守る防災への第一歩~

課題発見・解決能力、主体性

- 1 日 時 令和5年10月27日(金) 2校時
- 2 学 級 第4学年1組(男子17名,女子17名 計34名)
- 3 単元設定の理由

#### (1) 単元観

本単元は、1学期に学習した災害に対しての正しい知識をもとに、自分と大切な家族や地域の人の命を守るためにできることを主体的に考え、行動できる力を身に付けさせることを目標として、探求課題を「命」とし、単元を設定した。近年、異常気象による集中豪雨、温暖化、地震など、子供達を取り巻く環境の中で、予想もつかない災害が頻繁に起こっている。また、今後35年の間に南海トラフ大地震が起こることも予想され、児童は、これから先の将来も、災害から身を守るための知識をもとに主体的に行動することを余儀なくされるであろう。自然災害の恐ろしさは測り知れず、児童にとっては太刀打ちできない問題だとも考えられる。しかし、そんな中でも、今、無事にある10歳の自分の尊い命に感謝し、家族・地域の人々のために自分でもできることを考え、災害が起きた時に社会の一員として主体的に活動しようとすることは、児童がこれからの生き方を考えていく上で大変重要な資質・能力である。自助、共助の意識を高め、防災についての知識を深め、その備えに対する小さな一歩を踏み出せる児童の育成を目指し、本単元「わたしたちの命を守ろう~命を守る防災への第一歩~」を設定した。本単元を通して、1学期に学習した災害に対しての正しい知識をもとに、自分と大切な家族や地域の人の命を守るためにできることを主体的に考え、行動できる力を身につけさせたい。こうした現状から災害から命を守るという本単元の意欲を高めることができると考える。

#### (2) 児童観

本学級の児童は 1 学期に近年の、日本で起きた災害や感染症の中から自分が関心をもったテーマごとに、災害の様子、被害の大きさ、災害にあった人の体験談などについて、新聞記事やインターネット、書籍などを使って調べ学習に取り組み新聞にまとめることにより、情報活用能力やわかりやすく表現する力などがついてきている。これまでも災害の名前を聞いたことがあり何となく知っていたことが、活動を通して詳細を知ることで、自分達が生まれる前に大きな災害が起きていたことに驚き、恐怖心や悲しみを抱いた児童もいた。学習後に行った防災についての児童アンケートでは、次のような結果が得られた。

#### 防災についての児童アンケート(4年1組34名)

	はい (思う)	いいえ (思わない)
1 学期の学習を通して防災に関心をもつようになった。	97%	3%
災害の備えは十分にできていると思う。	9%	91%
これから先、どこかで災害にあう可能性があると思う。	100%	0%

この結果から、児童はだれもが災害に合う可能性はあると認識があるものの、具体的に自分の命を守る ための備えは行っていないことが分かった。このような意識と行動のズレからも、こうした状況から災害 から命を守るという本単元への意欲を高めることができると考える。

#### (3) 指導観

本単元では、1 学期に学習した災害についての知識を活かし、自分や家族の命を守るためにできることを考え、災害時にどのような行動をとればよいかを家族で話し合うことができる成果物を完成させる。指導に当たっては次の点に留意する。

#### ①PBL(※)の考え方を用いた課題発見・解決学習

1 学期に学習した災害の知識をもとに、自分たちの命を脅かす災害から大切な自分の命や家族地域を守っていきたいという思いを想起させ、そのためにはどうしたらよいか、自分たちにできることは何かを考えさせていく。実際に避難所を見学したり避難した後にはどのようなものが必要になるのかを考えさせたりした上で、防災リュックには何を入れたらいいかを話し合わせるなど、これまでの学びと関連付けて自分の生活や行動に生かしていく力を育てていきたい。

また,同じ地区で集まって避難ルートを考えたり,自分に合った防災リュックを考えたりする中で,自分と異なる意見や考えを認め,選択や修正する活動を通して,さらに探究していこうという力を育てていきたい。

※PBL (プロジェクト型学習) …ひとつの解が存在しない発展性のあるプロジェクトを扱う学習。

#### ②思考ツールの活用

児童の活動の中で、児童の考えを深めるために、思考ツールを活用する。整理分析する場面では、考えを分類したり取捨選択したりするためにYチャート等を活用する。

#### ③リフレクションの活用

学習したことを振り返り、次時の学びにつなげていく。日々の学びの足跡を残していくことで学びの変容に気付かせたい。さらに、めあてや評価を明確にしていくことで意欲を高めていきたい。

#### ④ルーブリック評価の活用

評価に関しては、自分と大切な家族や地域の人の命を守るためにできることを主体的に考えているかど うかを見取っていく。授業の際には、ルーブリック評価の内容を児童と共有することで児童自身が見通し をもって授業に取り組むことができるようにする。

#### ⑤ファシリテーション

児童の思いや願いを大切にした活動内容とするために、教師はファシリテーターの役割を果たすことを 意識したい。多様な意見を引き出すために、単元を通して意図的なグループ分けを行い、児童の気づきが 深まるようにする。

#### 4 単元の目標

災害に対する正しい知識をもとに、自分に合った防災方法について調べたりまとめたりする活動を通して、 災害時に必要なものや自分の命を支えてくれている地域の人々や家族とのつながりに気付き、自分と大切な 人の命を守る意味とそのために必要なことについて主体的に考え、これからの行動を見つめ直すことができ るようにする。

# 5 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
① 自然災害や防災について 知るとともに,災害から身 を守るための様々な取組 を理解している。	<ul><li>① 自分たちの命を守る防災に ついて課題を設定し、解決 に向けて自分たちにできる ことを見通して計画を立て ている。</li></ul>	① 自然災害や防災に関心をもち 自分の意思で探究的な学習に 取り組もうとしている。			
② インターネットや図書などによる調査を,目的に応じた方法で実施している。	② 調査する対象に応じた方法を選択し必要な情報を収集している。	② 自分と異なる友達の考え、専門家の意見を生かしながら、協働して課題解決に取り組もうとしている。			
③ 命を守る意識の高まりは、 自然災害や防災と自分た ちの生活との関係を探究 的に学習してきたことの 成果であることに気付い ている。	③ 複数の情報から自分の生活に応じた中身を取捨選択し、解決に向けて考えている。	③ 自然災害や防災と自分たちの 生活の関わりに気付き,命を守 る行動の重要性を伝えようと している。			
	<ul><li>④ 活動を通して学んだ防災に 関する情報を生かして,防 災リュックを作ったりリー フレットにまとめたりして いる。</li></ul>				

# 6 単元のルーブリック

知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
1	A	自然災害や防災につい	① A 自分たちの命を守るた		1	A	わたしたちの大切な人	
		てこれまでの生活や学習,			めにできる取組につい			や自分の「命」を守るため
		他教科と関連付けて, 自分			て、これまでの学習や他			に自分たちにできること
		たちにできることが分か	教科と関連させて課題を				をこれまでの生活や学習,	
		る。		決め,解決に向けてワー				他教科と関連付けて,考え
					クシートやリーフレット			取り組もうとしている。
					に記述している。			
	В	自然災害や防災につい		В	自分たちの命を守るた		В	わたしたちの大切な人
		て、自分たちにできること			めにできる取組につい			や自分の「命」を守るため
		が分かる。			て,課題を決め,解決に向			に自分たちにできること
					けてワークシートやリー			を考え取り組もうとして
					フレットに記述してい			いる。
					る。			

			ı			ı	1	1
2	A	自分の家の周りの状況	2	A	生活上欠かせないこと	2	A	自分の意志で探求的に,
		や災害場面に応じた,情報			について、ライフライン			家族構成に応じた中身を
		を収集し,災害に応じた避			や三大要素である「食べ			取捨選択し, リーフレッ
		難場所や避難ルート,連絡			る, 寝る, 着る」 などの項			トや防災リュックを作ろ
		方法について目的に応じ			目ごとに対象に応じてよ			うとしている。
		た複数の方法で調べてい			り必要な情報が集まる方			
		る。			法を選択し情報収集して			
					いる。			
	В	災害に応じた避難場所		В	生活上欠かせないこと		В	自分の意志で探求的に,
		や避難ルート,連絡方法に			について、ライフライン			リーフレットや防災リュ
		ついて目的に応じた方法			や三大要素である「食べ			ックを作ろうとしている。
		で調べている。			る, 寝る, 着る」 などの項			
					目ごとに対象に応じた方			
					法で,情報収集している。			
3	A	自然災害や防災と自分	3	Α	これまでの学習や友だ	3	A	出来上がったリーフレ
		たちの生活が関わってい			ちの意見などを参考に自			ット等を生活の中に生か
		ることへ気付けたことは,			分の生活に応じた防災リ			し、家族や地域の人々に発
		探究的に学習してきたこ			ュックの中身を取捨選択			信しようとしている。
		とのよさであると複数の			している。(本時)			
		場面で気付いている。			災害に応じた避難場			
					所,避難ルート,連絡方法			
					の情報から自分に必要な			
					情報を選択し、実際の場			
					面を想定し考え記述して			
					いる。			
	В	自然災害や防災と自分		В	自分の生活に応じた防		В	出来上がったリーフレ
		たちの生活が関わってい			災リュックの中身を取捨			ット等を生活の中に生か
		ることへ気付けたことは,			選択している。(本時)			そうとしている。
		探究的に学習してきたこ			災害に応じた避難場			
		とのよさであると気付い			所,避難ルート,連絡方法			
		ている。			の情報から自分に必要な			
					情報を選択し考え記述し			
					ている。			
			4	A	自分の「命」が地域の			
					人々や家族とのつながり			
					によって支えられている			
					ことに気付き、その思い			
					や取捨選択した情報を活			
					用してポスターやリーフ			
					レット等で表現しようと			
					している。			

В	3	自分の「命」が家族との	
		つながりによって支えら	
		れていることに気付き,	
		その思いや情報をポスタ	
		ーやリーフレット等で表	
		現しようとしている。	

# 7 単元の全体計画(全28時間)

——————————————————————————————————————	ルの主体計画(主 26 时间)	1 .			
		評価	ı	1	
次	· 学習内容		思	主	
	↑ 丁目1.1在	•	判	体	評価方法
		技	表	的	
	<課題の設定①>		1	1	発言・ワークシート
	○ 災害について調べ、感じたことや疑問を振				
	り返り,わたしたちの大切な人や自分の「命」				
	を守るためにできることを考える。(1)				
	<情報収集①>	2			ワークシート
	○ 避難場所や避難ルート,連絡方法について				
	調べる。(3)				
1					
	<整理・分析①>		3		発言・リフレクションシート
	○ それぞれの避難場所や避難ルート、連絡方				
	法などを交流し、自分の住んでいる地域や家				
	族構成に合ったものを選ぶ。(2)				
	<創造・表現①>		4		リーフレット
	○ 避難場所や避難ルート,連絡方法などを決				
	定し, リーフレットに記入する。(2)				
	<情報の収集②>		2		発言・ワークシート
	○ 今,生きるために欠かせないことについて				
	調べる。(食べる,寝る,着る,お風呂,トイ				
	レ) (2)				
	 <整理・分析②>		3)		
	○ 災害を想定し、自分たちで命を守るために				
	何ができるか考える、(2)				
	1 10 W . C C O W . D V . O V . (4)				
2					

	<情報の収集③> ○ 避難所にはどのような備えがあるのかを知る。(1)	1			発言・ワークシート
	<整理・分析③> O 自分の生活に合わせて選んだ「防災リュック」に入れるものについて考える。(4)(本時 4/4)		3		発言・リフレクションシート
	< 創造・表現② > ○ 自分の選んだ「防災リュック」を決定し,自分の「防災リュック」を作る。(3)			2	行動・リーフレット
	○ 大切な人の命を守るために、地域の人に発信する方法を考え、成果物に残す。(4)		4		防災ポスター・リフレクション シート
	<振り返り③> ○ 今生きていることに感謝し、家族の人に手 紙を書き、「わが家の防災ルールブック」を仕 上げ、家族に伝える。(3)			3	リーフレット
3	<ul><li>○ 自然災害や防災と自分たちの生活とのかかわりについて、これまでの活動を振り返る。</li><li>(1)</li></ul>	3			リフレクションシート

# 8 単元において育成しようとする資質能力とのかかわり

資質・能力	目指す児童像
	地域の人々や家族と積極的に関わり、話を聞いたり社会科で学んだことを
課題発見・解決能力	取り入れたりしながら、命の大切さについて考え、自分の家庭で活用するこ
	とのできる成果物として表現することができる。
	自分の命を支えてくれている地域の人や家族とのつながりに感謝の気持ち
主体性	をもち、命を大切にしていくために、これからどのように行動するかを考え
	ることができる。

## 9 本時の展開

## (1) 本時の目標

これまでの学習から、自分に合った防災リュックの中身を考え直すことができる。

# (2) 準備物

リフレクションシート, タブレット

C:食べ物は必ず必要だと

思います。もし食べ物が

時 学習内容・学習活動 指導上の留意事項 [観点]評価規準(方  T:主な発問・指示 C:予想される児童の反応 △支援を要する児童への手立て  1.今までの学習を想起し、災 舎に対する備えの必要性を 振り返る。	法)
C: 予想される児童の反応       ▲支援を要する児童への手立て         1. 今までの学習を想起し、災害に対する備えの必要性を振り返る。       体験などの活動を振り返ることで、これまでの内容を確認し、それを生力した本時の活動となるようにする。         正: 何のために学んできたのでしょう。       な。         C:自分の命を守るためです。       な。         C:そのためには、事前の備えが必要です。       と、本時の課題を確認する。         ② 本時の課題を確認する。       かした本時の行動となるようにする。         ルーブリック(思・判・表③)児童との評価の共有       リュックの中身について考え直すことができる。	
1. 今までの学習を想起し、災害に対する備えの必要性を振り返ることで、	
### まに対する備えの必要性を 振り返る。	
見       振り返る。       これまでの内容を確認し、それを生かした本時の活動となるようにすかした本時の活動となるようにする。         こと       のでしょう。       る。         ことのためには、事前の備えが必要です。       これまでの内容を確認し、それを生かした本時の活動となるようにする。         ことのためには、事前の備えが必要です。       これまでの内容を確認し、それを生かした本時の活動となるようにする。         これまでの内容を確認し、それを生かした本時の活動となるようにする。         これまでの内容を確認し、それを生かした本時の活動となるようにする。         これまでの内容を確認し、それを生かした本時の活動となるようにする。         これまでの内容を確認し、それを生かした本時の活動となるようにする。         これまでの内容を確認し、それを生かした本時の活動となるようにする。         とが必要です。         との中の課題を確認する。         ルーブリック (思・判・表③)         児童との評価の共有	
<ul> <li>面 T:何のために学んできた のでしょう。</li> <li>を C:自分の命を守るためで す。</li> <li>つ C:そのためには、事前の備 えが必要です。</li> <li>2. 本時の課題を確認する。</li> <li>② 自分の命を守る防災リュックの中身について考え直すことができる。</li> <li>ルーブリック (思・判・表③) 児童との評価の共有</li> </ul>	
し のでしょう。 る。     C:自分の命を守るためで す。    C:そのためには、事前の備 えが必要です。     自分の命を守る防災リュックの中身について考え直すことができる。     ルーブリック (思・判・表③)    児童との評価の共有	
を C:自分の命を守るためで す。 C:そのためには、事前の備 えが必要です。 2. 本時の課題を確認する。 Ø 自分の命を守る防災リュックの中身について考え直すことができる。 ルーブリック (思・判・表③) 児童との評価の共有	
も す。 C:そのためには、事前の備えが必要です。  2. 本時の課題を確認する。	
つ C:そのためには、事前の備えが必要です。  2. 本時の課題を確認する。  ⑥ 自分の命を守る防災リュックの中身について考え直すことができる。  ルーブリック (思・判・表③) 児童との評価の共有	
えが必要です。  2. 本時の課題を確認する。  Ø 自分の命を守る防災リュックの中身について考え直すことができる。  ルーブリック (思・判・表③) 児童との評価の共有	
2. 本時の課題を確認する。	
<ul><li>     自分の命を守る防災リュックの中身について考え直すことができる。</li><li>     ルーブリック (思・判・表③)     児童との評価の共有     </li></ul>	
図 自分の命を守る防災リュックの中身について考え直すことができる。 ルーブリック (思・判・表③) 児童との評価の共有	
ルーブリック (思・判・表③) 児童との評価の共有	
ルーブリック (思・判・表③) 児童との評価の共有	
児童との評価の共有	
児童との評価の共有	
Δ·(+) 学習   たことや友だちの孝うた生か   て孝うス	
$\begin{bmatrix} & & & & & & & & & & & & & & & & & & &$	
B: 自分に合ったリュックの中身を選ぶ。	
いて考える。(個人→班) 掲示する。 複数の情報から自分	分の生
自 T:自分が考えた防災リュ   ○被災した時期(冬)の条件を提示し, 活に応じた中身を取割	
分 ックの中身が本当に必要   避難所での生活を想定できるよう   し,解決に向けて考;	えてい
のなものか、振り返ってみにする。	
考 ましょう。 ○前時に作成した,タブレット内のデ	
え C:防災リュックの大きさ 一タを活用しながら,話し合えるよ	
をには限りがあるから減らしったする。	
も す必要があると思いま ○「生きるために必要なもの」「あ	
ったら便利なもの」「自分にとって	

大切なもの」という視点を確認し,

整理できるようにする。

考えを交流

す

る

無くなったら命にかかわるからです。

- C:親とはぐれる可能性もあるから、自分の名前や住所が書かれている紙もリュックに入れておく必要があると思います。
- 4. 全体で交流する。

T: 友だちの意見を聞いて 変えたものや付け足した ものはありますか。

- C: 友だちの意見を聞いて, 私も同じものを防災リュックの中身に付け足した いと思いました。
- C:ぼくにとってぬいぐる みは大切です。理由は、安 心するからです。
- 5. 振り返りをする。

T:今日の学習で分かった こと,感じたことをリフ レクションシートに書き ましょう。

- C:人によって大切だと思う基準はそれぞれだと分かりました。自分に本当に必要なものを整理して事前に備えることが、一人一人の命を守ることにつながるのだと思いました。
- C:今日は冬の防災リュックを作成したけれど,夏になると中身も変わるから,定期的に防災リュックを見直すことが大切だと分かりました。
- C:家族にも事前の備えの 必要性を伝えていきたい です。

○説明を聞いて、疑問に思ったこと や、感想を自由に発言してよいこと を伝える。

- ○友だちとの意見交流を通して,訂正・加筆したグッズについて振り返ることができるようにする。
- ▲迷っている児童には、「自分にとって大切かどうか」という視点を与えることで、自分に合ったリュックの中身を考えるようにする。

○新しく気付いたことや,友だちの話を聞いて思ったこと,分かったこと,これからやりたいことなどについて振り返るようにする。

ルーブリック(思・判・表③) A:これまでの学習や友だ ちの意見などを参考に自分 の生活に応じた防災リュッ クの中身を取捨選択してい る。

B: 自分の生活に応じた 防災リュックの中身を取捨 選択している。

(リフレクションシート)

振り返る

### (4) 板書計画

